



平成 29 年 10 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 日本色材工業研究所  
 代表者名 代表取締役社長 土谷 康彦  
 (JASDAQ コード番号: 4920)  
 問 合 せ 先 取締役人事総務部長 瀧川 順  
 (TEL. 03-3456-0561)

平成 30 年 2 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 4 月 13 日に公表いたしました平成 30 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 3 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日）の業績予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 2 月期第 2 四半期累計期間 連結業績予想数値と実績値との差異  
 (平成 29 年 3 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日)

|  | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に<br>帰属する<br>四半期純利益 | 1 株当たり<br>四半期純利益 |
|--|-------|-------|-------|--------------------------|------------------|
|  | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円                      | 円 銭              |
| 前回発表予想 (A)                                 | 5,222 | 305   | 279   | 196                      | 187.40           |
| 実績値 (B)                                    | 5,343 | 412   | 418   | 335                      | 320.21           |
| 増減額 (B - A)                                | 120   | 106   | 138   | 139                      |                  |
| 増減率 (%)                                    | 2.3%  | 34.9% | 49.4% | 70.9%                    |                  |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績<br>(平成 29 年 2 月期第 2 四半期) | 5,374 | 569   | 506   | 395                      | 401.14           |

(注) 平成 29 年 9 月 1 日を効力発生日として普通株式 5 株につき 1 株の割合をもって株式併合を実施しております。  
 前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 平成 30 年 2 月期第 2 四半期累計期間 個別業績予想数値と実績値との差異  
 (平成 29 年 3 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日)

|  | 売上高   | 経常利益  | 四半期純利益 | 1 株当たり<br>四半期純利益 |
|--|-------|-------|--------|------------------|
|  | 百万円   | 百万円   | 百万円    | 円 銭              |
| 前回発表予想 (A)                                 | 4,446 | 255   | 171    | 163.86           |
| 実績値 (B)                                    | 4,456 | 342   | 250    | 239.13           |
| 増減額 (B - A)                                | 10    | 87    | 78     |                  |
| 増減率 (%)                                    | 0.2%  | 34.4% | 45.9%  |                  |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績<br>(平成 29 年 2 月期第 2 四半期) | 4,481 | 419   | 299    | 303.71           |

(注) 平成 29 年 9 月 1 日を効力発生日として普通株式 5 株につき 1 株の割合をもって株式併合を実施しております。  
 前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

(差異の理由)

売上高につきましては、概ね前回発表予想どおりでありましたが、増収効果などにより、個別業績については粗利益が想定よりも改善しました。また、子会社の THEPENIER PHARMA INDUSTRIE S.A.S.においても主力の医薬品の売上が当初想定を大幅に上回ったことにより、前回予想値を大幅に上回る結果となりました。

3. 通期連結業績予想について

通期の連結業績予想につきましては、訪日外国人の動向ほか今後の先行きには不透明な点もあることから、前回発表いたしました業績予想を据え置くこととしました。

以 上